

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	05	01	01	154060	勤労青少年講座開催事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		1,685	1,535		-150
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	1,685	1,535		-150

特定財源の内訳

--	--	--	--	--

事業期間	単年度繰返	期間限定		
			~	

部重点施策における目標

企業が求める技術や能力を有する人材の育成や働きやすい就労環境の実現に向けた支援を通じ、雇用環境の充実を図ります。

事業開始の背景・経緯

青少年の勤労意欲を高める観点から福祉の向上を図る必要性があるため。

事業概要

各種講座の開催 1,535千円
 教養、趣味講座（15講座）、スポーツ講座（10講座）の実施

担当部署	14100000 商工観光部 商工労政	担当課長	久保田 謙一
------	---------------------	------	--------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

- 各種講座の開催
 (1)各種講座の開催に係る報償費 743千円
 【概要】各種講座の開催、講師謝礼
 【講座内容】
 (趣味・教養 11講座)
 レザークラフト/ハーバリウムボールペン/梅酒づくり/ハンドメイドソープ/ハンドケア/
 骨格似合わせ眉メイク/スイーツ/手作りパン/ハンドメイドアクセサリー/
 クリスマスリース/珈琲豆焙煎体験
 (スポーツ 7講座)
 硬式テニス/ビーチボールバレー/リラクゼーションヨガ/ピラティス/ステップエクササイズ/
 バレトン/長ぐつアイスホッケー

 (2)各種講座開催委託 646千円
 【概要】各種講座の開催、講座業務を委託
 (趣味・教養 4講座)
 陶芸(ろくろ・てびねり)/ハッピーコミュニケーション/美腸(座学・腸もみ)/
 アンガーマネジメント
 (スポーツ 3講座)
 トランポリンで脂肪燃焼/ボルダリング/ダーツ

 (3)事務費等 146千円
 消耗品費：講座、イベント用消耗品 128千円
 通信運搬費：郵送料 18千円

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	05	01	01	154130	勤労青少年ホーム改修事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		4,702	3,658		-1,044
財源 内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	4,500	3,600		-900
	その他	0	0		0
	一般財源	202	58		-144

特定財源の内訳

--	--	--	--	--	--

事業期間		単年度繰返		期間限定	令和3年度 ~ 令和3年度
------	--	-------	--	------	---------------

部重点施策における目標

企業が求める技術や能力を有する人材の育成や働きやすい就労環境の実現に向けた支援を通じ、雇用環境の充実に努めます。

事業開始の背景・経緯

令和元年度に勤労青少年ホームの耐震診断を行い、集会場鉄筋コンクリート造1階X方向（東西）で、基準値（Is値0.6）を下回る診断結果となったことを踏まえて、耐震補強工事を行うもの。

事業概要

耐震補強及び改修工事（事故繰越） 3,658千円
勤労青少年ホームの耐震補強に係る工事監理業務委託、耐震補強及び改修工事

担当部署	14100000 商工観光部 商工労政	担当課長	久保田 謙一
------	---------------------	------	--------

意見・要望等の状況

--

事業手法の詳細 1

- 1 耐震補強及び改修工事（事故繰越）3,658千円
勤労青少年ホームの耐震補強に係る工事監理業務委託（工期：12月26日～4月30日）
勤労青少年ホームの耐震補強及び改修工事（工期：12月12日～4月27日）

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	05	01	02	154030	勤労者福祉向上事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		104,660	106,370		1,710
財源内訳	国費	203	0		-203
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	100,000	101,700		1,700
	一般財源	4,457	4,670		213

特定財源の内訳					

事業期間		単年度繰返		期間限定	~
------	--	-------	--	------	---

部重点施策における目標

企業が求める技術や能力を有する人材の育成や働きやすい就労環境の実現に向けた支援を通じ、雇用環境の充実に努めます。

事業開始の背景・経緯

勤労者の福祉や経済的な向上を図ることを通じ、労働者の勤労意欲や生産性を向上に繋げるもの。

事業概要

勤労者福祉推進 4,466千円
 花巻共同福祉施設の管理運営、中小企業退職金共済事業に係る補助
 勤労者資金貸付制度 101,000千円
 市の勤労者貸付資金に係る原資を金融機関に預託し、市内勤労者の円滑な教育資金の調達を支援
 資金の種類：教育資金
 協調倍率：2倍
 勤労者貸付資金利子補給 904千円
 新型コロナウイルス感染症の影響により、進学に要する資金を必要としている市内勤労者に対し、3年間利子を補助（令和2年度貸付実行分のみ）

担当部署	14100000 商工観光部 商工労政	担当課長	久保田 謙一
------	---------------------	------	--------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

- 勤労者福祉推進
 - (1)花巻市共同福祉施設管理運営補助金 1,300千円
勤労者福祉の増進を図るため、協同組合花巻総合卸センターが行う施設管理運営に要する経費に対し補助金を交付。
 - (2)花巻市中小企業退職金共済事業補助金 3,073千円
中小企業者における退職金制度加入の促進を促すため、中小企業退職金共済又は特定退職金共済に加入した市内中小企業者に対し、従業員1人につき月額300円、3年間の掛金補助を行っている。なお、補助金の交付については、12か月を超えない範囲で掛金に対して年1回行う。
 - (3)花巻総合卸センター体育館廃棄トランスPCB調査業務委託 93千円
花巻総合卸センター体育館において、PCB含有設備の調査を行ったところ、PCBを含有すると思われる変圧器が2器見つかったことから、処分のために正式な調査を実施。
- 勤労者資金貸付制度 101,000千円
 東北労働金庫花巻支店に対し101,000千円を預託。
 - (1)勤労者貸付資金預託金100,000千円
生活安定資金、住宅資金、教育資金へ充当し、原資の2倍を融資枠（協調倍率2倍）として設定
貸付限度額：3,000千円、金利：年1.55%以内、返済期間：10年以内（据置期間を含む）
 - (2)勤労者新型コロナウイルス感染症対応生活資金特別融資預託金1,000千円
新型コロナウイルス感染拡大により、臨時・緊急に生活資金を必要とする市内勤労者に対し、融資制度をR2年度に創設。
新規貸付はR3.3.31で取扱いを終了したが、既貸付分の残債に対応する額を預託するもの。
- 勤労者教育資金貸付利子補給 904千円
 勤労者教育資金の融資（件数：27件、貸付実行額：63,970千円）に対し、全額利子補給。

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	05	01	02	154100	雇用維持緊急対策事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		6,741	0		-6,741
財源内訳	国費	6,741	0		-6,741
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	0	0		0

特定財源の内訳

事業期間	単年度繰返	期間限定	令和2年度 ~ 令和3年度
------	-------	------	---------------

部重点施策における目標
企業が求める技術や能力を有する人材の育成や働きやすい就労環境の実現に向けた支援を通じ、雇用環境の充実を図ります。

事業開始の背景・経緯
新型コロナウイルス感染症の影響により、市内事業所の中には事業縮小や事業所・店舗等の休業を余儀なくされるなど、雇用維持と事業継続に苦慮する状況にあり、今後、コロナ禍の長期化により増加することが見込まれるもの。

事業概要
国の雇用調整助成金の上乗せ補助 0千円

担当部署	14100000 商工観光部 商工労政	担当課長	久保田 謙一
------	---------------------	------	--------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1
1. 国の雇用調整助成金の上乗せ補助 0千円
ア) 助成額：国の雇調金の10分の1を助成又は対象労働者1人あたり上限925円のいずれか低い額
イ) 対象：国の雇調金の助成率が10分の1とならない場合（解雇を行った中小企業、大企業）
ウ) 期間：令和2年4月1日から令和3年4月30日までの期間を1日でも含む賃金締切期間
エ) 申請期限：雇調金支給対象期間最終日から起算して2か月以内